

「コロナ禍での包括的・継続的ケアマネジメント支援の環境整備に向けた取組み」

【取組成果の確認】

コロナ禍で次年度に持ち越した研修もあったが、オンラインの活用によりCMの困りごと、要望などに対して、在宅ケア連やCM連協、主マネの会と連携し、効果的な研修体制を検討実施できた。



- ・コロナ禍での今後の包括的・継続的ケアマネジメント支援を進めるうえでのニーズや手法（オンライン活用）を、居宅支援事業所と共有することが出来た。
- ・感染拡大防止とケアマネジメントの両立。
- ・コロナ禍でCM同士が繋がる必要性を感じていることを確認した。
- ・コロナ禍での医療との連携の課題の確認と研修開催実施（準備中）
- ・タイムリーな情報発信が出来た。

コロナ禍でもコツコツ!!
これからはオンラインをどんどん活用!!



- ①居宅介護支援事業所のCMさんへ「オンラインアンケート」の実施⇒コロナ禍での活動状況や困りごと等
- ②「オンライン情報交換会」⇒CM同士の意見交換会を実施

- ③主マネの会とオンラインで研修企画打合せ「コロナ禍で医療と介護の連携」(R3/4)
- ④CM連協と共催で「権利擁護」研修会開催へ
- ⑤区内居宅介護支援事業所のメーリングリストの作成
- ⑥「包括NEWS」による情報発信（メーリングリストの活用）

【現状・課題】

《区内の居宅状況》



相談相手がない…繋がりが作れない (R1聞き取り)

区内30事業所のうち、約3割がひとりCM (R1年調べ)



経験あるからこそ悩む!

主任CMとしての役割を果たしたい!

身近で学びたい!

他の事業所ではどうしてる?

気軽に相談できる人を増やしたい!

スーパービジョンに自身が持てるようになりたい!!



R1年度末清田主マネ会の発足活動はR2年度から。

CM連協や在宅ケア連、包括等で、情報交換やスキルアップの相談の機会はあるが、参加するCMに偏り。



【環境的要因】

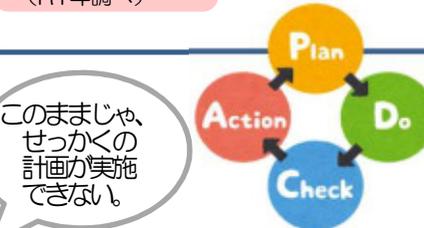
- ・特定事業所以外主マネの連携が希薄。
- ・ひとりCMの事業所では、CM個人の力量にゆだねられ地域で支える環境になっていない。

【取組目標の設定】

事業所の垣根を超えたスキルアップやネットワーク構築の推進

→R1年度に発足した「主マネの会」の実行委員が主軸となり、会が目指すCMや主マネの同士の連携をバックアップしていく。

ニーズ把握と分析による環境整備へ



このままじゃ、せっかくの計画が実施できない。

集合して学ぶ機会が持てない

主マネの会も中断...

居宅回りも出来ない



【取組計画】

意見交換の場

ニーズ把握
居宅周り

主マネの会の
活動促進

医療と介護の
連携 (研修)

実践力向上
(事例検討・研修)

今年の目標!

